

がん教育実施報告書

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|-----------------------------|
| 学校名 | 郡山市立郡山第五中学校 | | |
| 実施対象者 (学年・保護者など) | 2学年(生徒179名) | | |
| 教育課程の位置づけ | 体育・保健体育 | 道徳 | 学級活動・HR活動 講演会・行事 その他(総合) |
| 実施日時 | 令和5年11月15日(水) 14:35 ~ 15:25 | | |
| 打合せについて | 【1回目】方法:メール | 内容:講話の内容 | |
| | 【2回目】方法:電話 | 内容:配慮の必要な生徒について | |
| 外部講師 職・氏名 | 職名 保健技師 | 氏名 増子健二郎 | |
| 実施内容 | <p>【テーマ】がんについて学ぼう</p> <p>1がんとは がんができるしくみについて遺伝子に傷がつき異常な細胞ができ、がん化する過程を図で分かりやすく説明された。</p> <p>2日本のがんの現状 日本人のがんの主な原因や平均寿命との関連やがんは誰もがかかりうる病気という内容を説明された。</p> <p>3がんの予防 がんの危険性を減らす健康習慣などは、自分の行動で変えられ、予防につなげられることを説明された。</p> <p>4もしがんにかかったら 早期発見と早期治療、がん検診を受けることが重要であることや治療法について説明された。</p> <p>5がんの患者さんへの理解 がん患者さんのさまざまな思いを理解し、がんについて正しく学ぶことが大切。</p> | | |
| 成果等 | <p>【生徒の事後のアンケートから】</p> <p>○ 「がんについて学んだ内容を家族や周りの人に話そうと思う」の質問に、そう思うが61.3%、ややそう思うが28.2%であった。</p> <p>【外部講師のメリット】</p> <p>○ 実施に当たり、保護者に実施のお知らせと配慮の有無の確認の文書を配布し、丁寧に準備を進めた。配慮の必要な生徒がいる場合、講話は外部講師の方がやりやすく、教師は生徒のフォローに徹することができるメリットがある。</p> | | |

